

(8) 体操競技・新体操

- 1 期 日 平成 24 年 7 月 6 日(金)～8 日(日)
 2 会 場 岩手県営体育館
 3 競技種別 体操競技：成年男子・成年女子・少年男子・少年女子
 新体操：少年男子・少年女子
 4 競技日程

《体操競技》《新体操》

7月6日(金)		7月7日(土)		7月8日(日)	
9:00～11:00	会場設営	8:00～9:30	体操競技公式練習 体操競技審判会議	9:00～9:40	審判会議
11:30～15:00	体操競技 公式練習	9:30～15:00	体操競技少年男女演技 体操競技成年男女演技	9:35～11:35	個人公式練習 男女個人演技
15:05～	体操競技 監督会議	15:00～	体操競技器具撤去	11:40～14:30	団体公式練習 団体演技
		15:30～	新体操監督会議		
		16:00～16:30	新体操女子マット設営	15:00～	表彰式
		16:30～	体操競技表彰式		
		16:30～17:45	新体操（個人・団体） フリー・割当練習		

5 競技上の規定及び方法

(1)日本体操協会制定規則による。本大会特別規則は審判会議・監督会議を経て適用する。

(2)競技方法

《体操競技》

成年種別

種 目：男子 《ゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒》6種目

女子 《跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆか》4種目

1. 男女とも個人戦とし、自由演技1回で順位を決定する。
2. 個人総合得点の高いほうから4人選出し、東北選手権大会及び国体候補選手とする。
3. 国体選手の4人に怪我等があり、診断書が提出された場合には5位以降の選手を順次繰り上げる。

少年種別

種 目：男子 《ゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒》6種目

女子 《跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆか》4種目

1. ルールは、高校適用ルールによる。
2. 団体の成績順位は、4名のベスト3の合計得点によって決められる。
3. 団体戦は各校1チームとし、監督1名、選手4名、チームリーダー1名(女子は音楽係りを兼ね、該当教職員が生徒で登録完了の者)で編成する。
4. 個人戦への各校の出場人数については、制限を設けない。また、チームの補欠登録も妨げない。
5. 自由演技1回で順位を決定する。

6. 個人総合得点の高いほうから4人選出し、東北選手権大会及び国体候補選手とする。

7. 東北選手権大会及び国体候補選手4人の中から怪我人等があり、診断書が提出された場合は5位以降の選手を順次繰り上げる。

《新体操》

種目：団体男子 《徒手》 (演技時間：2'45"～3'00")

団体女子 《リボン3・フープ2》 (演技時間：2'10"～2'30")

個人男子 《スティック・リング・ロープ・クラブ》 (演技時間：1'15"～1'30")

個人女子 《フープ・ボール・クラブ・リボン》 (演技時間：1'15"～1'30")

1. チーム編成は、男女とも1校1チームの参加とする。(男子選手は6名、女子選手は5名、補欠は男女それぞれ2名)個人は4名で(種目別各1名)団体演技者の中から出場する。

2. 団体が組めない学校は個人各種目1名(最大4名)が出場できる。

成績順位：女子の「団体と個人の合計点の1位校」を代表とする。

尚、団体総合1位校の監督が必要と認めた場合選考委員会において以下の基準でさらに1～2名を選出することができる。

団体総合1位校の個人選手の点数と他の同一種目の個人選手の点数の差が1.0点以上離れたときに協議の対象とする。

種目別入賞者の中から高得点の順に選ぶ。

(3)参加制限

(ア) 平成24年度選手登録完了者であること。

(イ) 少年種別に参加する者は、平成6年4月2日から平成10年4月1日までの間に生まれたものとする。

(ウ) 傷害補償制度加入者であること。

(エ) 中学生の参加は体操競技のみとし、中体連から推薦を受けた生徒だけとする。

(4)参加料

参加料は、監督・選手一人500円とする。

6 成績採点方法 対象外競技とする。

7 表彰 開催要項総則による。

8 申込方法 大会要項による。別紙申込書類{参加申込書(様式1)、参加申込一覧表(様式2)、を県体操協会事務局へ提出。

9 競技団体連絡先

〒020-0105 盛岡市北松園1丁目13-2 事務局 里館 満

電話・ファクス 019-662-3590

携帯電話 090-4554-3888

メール：satochan@ictnet.ne.jp